

授 業 番 号	Z0092	科目種別	キャリア教育	単位数	2	—
授 業 科 目	アントレプレナーシップ入門					
担 当 教 員	桑田 耕太郎 *	後期	木曜日	4時限		
科目ナンバリング ※2018年度以降入学生対象	GAG-109-1：全学共通科目					
授業方針・テーマ	アントレプレナーシップ（企業家精神）は、自分自身の夢を形あるビジネスとして実現したり、さまざまな社会問題をビジネスの枠組みで解決するために、資源の新しい意味や価値を見出し組み合わせるイノベーションを通じて実現する能力です。アントレプレナーシップは、スタートアップやベンチャー企業だけでなく、既存の大企業や行政組織などでも、最も求められているイノベーションを実現するために不可欠です。この授業では、アントレプレナーシップが、決して特別な才能や能力ではなく、AIなどが普及していくこれからの社会において、それに代替されることのない、皆さんにとって選択しうる重要なキャリアの選択肢となりうることを学習いたします。					
習得できる知識・能力や 授業の目的・到達目標	現実のアントレプレナーとの交流を通じて起業の現場を体験し、アントレプレナーの思考様式（デザイン思考）や行動様式（エフェクチュエーション）を理解・習得するとともに、実際に創業を支援する方々の指導のもと、学生自身がグループワークを通じてビジネスプランを作成し、コンパクトにピッチする能力の習得を目指します。					
授業計画・内容 授業方法	この授業は、（1）現実のアントレプレナーの講演を聞いたり、スタートアップの現場を体験する機会を設けるとともに、（2）海外のビジネススクールでアントレプレナー教育の一般的カリキュラムであるエフェクチュエーションやデザイン思考について学習し、（3）受講生自身がグループワークを通じてビジネスプランをデザインし、それをピッチする経験を積んでいただきます。 第1回：アントレプレナーというキャリアの選択肢：イントロダクション 第2回：アントレプレナーによる講演 第3回：アントレプレナーによる講演 第4回・第5回：「エフェクチュエーション」アントレプレナーの行動様式 ：木曜4時限目・5時限目同日2コマ連続授業（講義と演習） 第6回・第7回：「デザイン思考」アントレプレナーの思考法 ：木曜4時限目・5時限目同日2コマ連続授業（講義と演習） 第8回：ビジネスモデルのプランニングの基礎：チーム作り 第9回：現場体験型実習（木曜日とは限らない） 第10回：現場体験型実習 第11回：アントレプレナーの事例研究 第12回：グループワーク：ビジネスアイデアの創出 第13回：グループワークの中間発表：ビジネスモデルの構築 第14回：グループワークのブラッシュアップ 第15回：ビジネスプラン報告会 グループを編成して実際にビジネスプランを作成してみるため、授業外に自主的にグループワークをすることが望まれる。					
授業外学習	アントレプレナーによる講演や現場体験型実習の際には、リアクションペーパーの提出を求める。学生自身がチームを組んで、ビジネスモデルをデザインしてみるグループワークは、授業時間外にオンラインなどで各グループが作業をすることがある。					
テキスト・参考書等	参考書 吉田満梨、中村龍太著、『エフェクチュエーション：優れた起業家が実践する「5つの原則」』、ダイヤモンド社、2023年 清水洋著、『アントレプレナーシップ』、有斐閣、2022年 サラス・サラスバシー著、『エフェクチュエーション』（加護野忠男監訳、高瀬進・吉田満梨訳）、碩学社、中央経済社、2015年など そのほか必要に応じて随時紹介する。					
成績評価方法	出席レポート：60% グループワーク・ビジネスプランのデザイン：40%					
質問受付方法 (オフィスアワー等)	オフィスアワー：原則として木曜日5時限目 その他の質問・相談は、メールによるアポイントメントをとること。					
特記事項 (他の授業科目との関連性)	（1）授業の性格上、受講者の人数制限をする可能性がある。詳しくは、9月以降及び第1回目の授業で連絡する。 （2）自分自身の夢や問題意識、キャリア意識があり、積極的に発言するとともに、グループワークでの貢献が求められる。 （3）特に事前の知識は必要としないが、できれば基盤科目「経営学」は受講することが望ましい。 （4）現場体験を含む授業の性格上、開講時間、開講曜日が一部変則的になる。このことを前提に全ての授業に参加することが求められる。「第4・5回目：エフェクチュエーション」と「第6・7回目：デザイン思考」は、2コマ連続授業となる。 アントレプレナーの現場を体験するための現場体験型実習を行う。実習先の関係で木曜日以外に授業参加が求められることがある。 こうした変則的な時間割の詳細は、9月以降に発表される。 （5）一部外部のベテラン講師を招待するため、シラバスの順番通りに授業が行われるとは限らない。詳しくは、第1回目の授業の際に連絡する。					